

届出受理医療機関名簿の受理番号欄における略称一覧

基本診療料

略称	届出名称
(時間外1)	時間外対応加算1
(時間外2)	時間外対応加算2
(時間外3)	時間外対応加算3
(地包加)	地域包括診療加算
(病初診)	地域歯科診療支援病院歯科初診料
(外来環)	歯科外来診療環境体制加算
(歯特連)	歯科診療特別対応連携加算
(一般入院)	一般病棟入院基本料
(療養入院)	療養病棟入院基本料
(結核入院)	結核病棟入院基本料
(精神入院)	精神病棟入院基本料
(特定入院)	特定機能病院入院基本料
(専門入院)	専門病院入院基本料
(障害入院)	障害者施設等入院基本料
(診入院)	有床診療所入院基本料
(診入帰)	有床診療所入院基本料在宅復帰機能強化加算
(診療養入院)	有床診療所療養病床入院基本料
(診療養入帰)	有床診療所療養病床入院基本料在宅復帰機能強化加算
(総合1)	総合入院体制加算1
(総合2)	総合入院体制加算2
(総合3)	総合入院体制加算3
(超急性期)	超急性期脳卒中加算
(診療録1)	診療録管理体制加算1
(診療録2)	診療録管理体制加算2
(事補1)	医師事務作業補助体制加算1
(事補2)	医師事務作業補助体制加算2
(急性看補)	急性期看護補助体制加算
(看夜配)	看護職員夜間配置加算
(特施)	特殊疾患入院施設管理加算
(看配)	看護配置加算
(看補)	看護補助加算
(療)	療養環境加算
(重)	重症者等療養環境特別加算
(療養1)	療養病棟療養環境加算1
(療養2)	療養病棟療養環境加算2
(療養改1)	療養病棟療養環境改善加算1
(療養改2)	療養病棟療養環境改善加算2
(診療養)	診療所療養病床療養環境加算
(診療養改)	診療所療養病床療養環境改善加算
(無菌1)	無菌治療室管理加算1
(無菌2)	無菌治療室管理加算2
(緩和診)	緩和ケア診療加算
(診緩和診)	有床診療所緩和ケア診療加算
(精応)	精神科応急入院施設管理加算
(精入学)	精神病棟入院時医学管理加算
(精移行)	精神科地域移行実施加算
(精合併加算)	精神科身体合併症管理加算
(精リエ)	精神科リエゾンチーム加算
(重アル)	重度アルコール依存症入院医療管理加算
(摂食障害)	摂食障害入院医療管理加算
(栄養子)	栄養サポートチーム加算
(医療安全1)	医療安全対策加算1
(医療安全2)	医療安全対策加算2
(感染防止1)	感染防止対策加算1
(感染防止2)	感染防止対策加算2
(患サポ)	患者サポート体制充実加算

略称	届出名称
(褥瘡ケア)	褥瘡ハイリスク患者ケア加算
(ハイ妊娠)	ハイリスク妊娠管理加算
(ハイ分娩)	ハイリスク分娩管理加算
(精救急紹介)	精神科救急搬送患者地域連携紹介加算
(精救急受入)	精神科救急搬送患者地域連携受入加算
(総合評価)	総合評価加算
(呼吸子)	呼吸ケアチーム加算
(後発使1)	後発医薬品使用体制加算1
(後発使2)	後発医薬品使用体制加算2
(後発使3)	後発医薬品使用体制加算3
(病棟薬1)	病棟薬剤業務実施加算1
(病棟薬2)	病棟薬剤業務実施加算2
(データ提)	データ提出加算
(退支)	退院支援加算
(認ケア)	認知症ケア加算
(精疾診)	精神疾患診療体制加算
(精急医配)	精神科急性期医師配置加算
(地歯入院)	地域歯科診療支援病院入院加算
(救1)	救命救急入院料1
(救2)	救命救急入院料2
(救3)	救命救急入院料3
(救4)	救命救急入院料4
(集1)	特定集中治療室管理料1
(集2)	特定集中治療室管理料2
(集3)	特定集中治療室管理料3
(集4)	特定集中治療室管理料4
(ハイケア1)	ハイケアユニット入院医療管理料1
(ハイケア2)	ハイケアユニット入院医療管理料2
(脳卒中ケア)	脳卒中ケアユニット入院医療管理料
(小集)	小児特定集中治療室管理料
(新1)	新生児特定集中治療室管理料1
(新2)	新生児特定集中治療室管理料2
(周)	総合周産期特定集中治療室管理料
(新回復)	新生児治療回復室入院医療管理料
(一類)	一類感染症患者入院医療管理料
(特入)	特殊疾患入院医療管理料
(小入1)	小児入院医療管理料1
(小入2)	小児入院医療管理料2
(小入3)	小児入院医療管理料3
(小入4)	小児入院医療管理料4
(小入5)	小児入院医療管理料5
(回1)	回復期リハビリテーション病棟入院料1
(回2)	回復期リハビリテーション病棟入院料2
(回3)	回復期リハビリテーション病棟入院料3
(地包ケア1)	地域包括ケア病棟入院料1及び地域包括ケア入院医療管理料1
(地包ケア2)	地域包括ケア病棟入院料2及び地域包括ケア入院医療管理料2
(特疾1)	特殊疾患病棟入院料1
(特疾2)	特殊疾患病棟入院料2
(緩)	緩和ケア病棟入院料
(精救1)	精神科救急入院料1
(精救2)	精神科救急入院料2
(精急1)	精神科急性期治療病棟入院料1
(精急2)	精神科急性期治療病棟入院料2
(精合併)	精神科救急・合併症入院料
(児春入)	児童・思春期精神科入院医療管理料
(精療)	精神療養病棟入院料
(認治1)	認知症治療病棟入院料1
(認治2)	認知症治療病棟入院料2

略称	届出名称
(特般1)	特定一般病棟入院料1
(特般2)	特定一般病棟入院料2
(移機強)	地域移行機能強化病棟入院料
(短手1)	短期滞在手術等基本料1
(短手2)	短期滞在手術等基本料2

特掲診療料

略称	届出名称
(ウ指)	ウイルス疾患指導料
(高)	高度難聴指導管理料
(喘管)	喘息治療管理料
(糖管)	糖尿病合併症管理料
(がん疼)	がん性疼痛緩和指導管理料
(がん指1)	がん患者指導管理料1
(がん指2)	がん患者指導管理料2
(がん指3)	がん患者指導管理料3
(外緩)	外来緩和ケア管理料
(移植管臓)	移植後患者指導管理料(臓器移植後)
(移植管造)	移植後患者指導管理料(造血幹細胞移植後)
(糖防管)	糖尿病透析予防指導管理料
(小夜1)	地域連携小児夜間・休日診療料1
(小夜2)	地域連携小児夜間・休日診療料2
(夜)	地域連携夜間・休日診療料
(トリ)	院内トリアージ実施料
(放射診)	外来放射線照射診療料
(地包診)	地域包括診療料
(小か診)	小児かかりつけ診療料
(ニコ)	ニコチン依存症管理料
(開)	開放型病院共同指導料
(支援診1)	別添1の「第9」の1の(1)に規定する在宅療養支援診療所
(支援診2)	別添1の「第9」の1の(2)に規定する在宅療養支援診療所
(支援診3)	別添1の「第9」の1の(3)に規定する在宅療養支援診療所
(在緩診実)	別添1の「第9」の2の(3)に規定する在宅緩和ケア充実診療所・病院加算
(在診実1)	別添1の「第9」の2の(4)に規定する在宅療養実績加算1
(在診実2)	別添1の「第9」の2の(5)に規定する在宅療養実績加算2
(ハイI)	ハイリスク妊産婦共同管理料(I)
(がん計)	がん治療連携計画策定料
(がん指)	がん治療連携指導料
(排自)	排尿自立指導料
(肝炎)	肝炎インターフェロン治療計画料
(薬)	薬剤管理指導料
(地連計)	地域連携診療計画加算
(電情)	検査・画像情報提供加算及び電子的診療情報評価料
(機安1)	医療機器安全管理料1
(機安2)	医療機器安全管理料2
(機安歯)	医療機器安全管理料(歯科)
(医管)	歯科治療総合医療管理料(I)及び(II)
(か強診)	かかりつけ歯科医機能強化型歯科診療所
(歯援診)	在宅療養支援歯科診療所
(支援病1)	別添1の「第14の2」の1の(1)に規定する在宅療養支援病院
(支援病2)	別添1の「第14の2」の1の(2)に規定する在宅療養支援病院
(支援病3)	別添1の「第14の2」の1の(3)に規定する在宅療養支援病院
(在緩診病)	別添1の「第14の2」の2の(2)に規定する在宅緩和ケア充実診療所・病院加算
(在病実1)	別添1の「第14の2」の2の(3)に規定する在宅療養実績加算1
(在病実2)	別添1の「第14の2」の2の(4)に規定する在宅療養実績加算2
(在歯管)	在宅患者歯科治療総合医療管理料(I)及び(II)
(在医総管)	在宅時医学総合管理料及び施設入居時等医学総合管理料
(在総)	在宅がん医療総合診療料

略称	届出名称
(在看)	在宅患者訪問看護・指導料及び同一建物居住者訪問看護・指導料
(在後病)	在宅療養後方支援病院
(在訪褥)	在宅患者訪問褥瘡管理指導料
(在血液)	在宅血液透析指導管理料
(在植補心)	在宅植込型補助人工心臓(非拍動流型)指導管理料
(持血測)	持続血糖測定器加算及び皮下連続式グルコース測定
(歯地連)	地域医療連携体制加算
(遺伝検)	遺伝学的検査
(歯訪診)	歯科訪問診療料の注13に規定する基準
(在推進)	在宅歯科医療推進加算
(HPV)	HPV核酸検出及びHPV核酸検出(簡易ジェノタイプ判定)
(検Ⅰ)	検体検査管理加算(Ⅰ)
(検Ⅱ)	検体検査管理加算(Ⅱ)
(検Ⅲ)	検体検査管理加算(Ⅲ)
(検Ⅳ)	検体検査管理加算(Ⅳ)
(国標)	国際標準検査管理加算
(遺伝カ)	遺伝カウンセリング加算
(血内)	心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算
(胎心エコ)	胎児心エコー法
(歩行)	時間内歩行試験及びシャトルウォーキングテスト
(ヘッド)	ヘッドアップティルト試験
(人臍)	人工臍臓検査、人工臍臓療法
(長)	長期継続頭蓋内脳波検査
(脳ビ)	長期脳波ビデオ同時記録検査1
(脳判)	脳波検査判断料1
(遠脳)	遠隔脳波診断
(中磁誘)	中枢神経磁気刺激による誘発筋電図
(光ト)	光トポグラフィー
(脳磁診)	脳磁図
(神経)	神経学的検査
(補聴)	補聴器適合検査
(ロー検)	ロービジョン検査判断料
(コン1)	コンタクトレンズ検査料1
(コン2)	コンタクトレンズ検査料2
(コン3)	コンタクトレンズ検査料3
(小検)	小児食物アレルギー負荷検査
(誘発)	内服・点滴誘発試験
(C気鏡)	CT透視下気管支鏡検査加算
(咀嚼機能)	有床義歯咀嚼機能検査
(画1)	画像診断管理加算1
(画2)	画像診断管理加算2
(歯画1)	歯科画像診断管理加算1
(歯画2)	歯科画像診断管理加算2
(遠画)	遠隔画像診断
(ポ断)	ポジトロン断層撮影
(ポ断コ複)	ポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影
(ポ断磁複)	ポジトロン断層・磁気共鳴コンピューター断層複合撮影
(乳ポ断)	乳房用ポジトロン断層撮影
(C・M)	CT撮影及びMRI撮影
(冠動C)	冠動脈CT撮影加算
(外傷C)	外傷全身CT加算
(心臓M)	心臓MRI撮影加算
(乳房M)	乳房MRI撮影加算
(抗癌処方)	抗癌性腫瘍剤処方管理加算
(外後発使)	外来後発医薬品使用体制加算
(外化1)	外来化学療法加算1
(外化2)	外来化学療法加算2
(菌)	無菌製剤処理料

略称	届出名称
(心Ⅰ)	心大血管疾患リハビリテーション料(Ⅰ)
(心Ⅱ)	心大血管疾患リハビリテーション料(Ⅱ)
(脳Ⅰ)	脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅰ)
(脳Ⅱ)	脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅱ)
(脳Ⅲ)	脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅲ)
(運Ⅰ)	運動器リハビリテーション料(Ⅰ)
(運Ⅱ)	運動器リハビリテーション料(Ⅱ)
(運Ⅲ)	運動器リハビリテーション料(Ⅲ)
(呼Ⅰ)	呼吸器リハビリテーション料(Ⅰ)
(呼Ⅱ)	呼吸器リハビリテーション料(Ⅱ)
(経口)	経口摂取回復促進加算
(難)	難病患者リハビリテーション料
(障)	障害児(者)リハビリテーション料
(がんリハ)	がん患者リハビリテーション料
(認リハ)	認知症患者リハビリテーション料
(リン複)	リンパ浮腫複合的治療料
(集コ)	集団コミュニケーション療法料
(歯リハ2)	歯科口腔リハビリテーション料2
(児春専)	児童思春期精神科専門管理加算
(急精支)	救急患者精神科継続支援料
(精)	精神科作業療法
(認1)	認知療法・認知行動療法1
(認2)	認知療法・認知行動療法2
(認3)	認知療法・認知行動療法3
(依集)	依存症集団療法
(シヨ大)	精神科ショート・ケア「大規模なもの」
(シヨ小)	精神科ショート・ケア「小規模なもの」
(デ大)	精神科デイ・ケア「大規模なもの」
(デ小)	精神科デイ・ケア「小規模なもの」
(ナ)	精神科ナイト・ケア
(デナ)	精神科デイ・ナイト・ケア
(抗治療)	抗精神病特定薬剤治療指導管理料(治療抵抗性統合失調症治療指導管理料に限る。)
(認デ)	重度認知症患者デイ・ケア料
(精早管)	精神科重症患者早期集中支援管理料
(医療保護)	医療保護入院等診療料
(医処休)	医科点数表第2章第9部処置の通則の5に掲げる処置の休日加算1
(医処外)	医科点数表第2章第9部処置の通則の5に掲げる処置の時間外加算1
(医処深)	医科点数表第2章第9部処置の通則の5に掲げる処置の深夜加算1
(歯処休)	歯科点数表第2章第8部処置の通則の6に掲げる処置の休日加算1
(歯処外)	歯科点数表第2章第8部処置の通則の6に掲げる処置の時間外加算1
(歯処深)	歯科点数表第2章第8部処置の通則の6に掲げる処置の深夜加算1
(血入)	硬膜外自家血注入
(エタ甲)	エタノールの局所注入(甲状腺)
(エタ副甲)	エタノールの局所注入(副甲状腺)
(透析水1)	透析液水質確保加算1
(透析水2)	透析液水質確保加算2
(肢梢)	下肢末梢動脈疾患指導管理加算
(磁膀胱)	磁気による膀胱等刺激法
(手頭微加)	手術用顕微鏡加算
(う蝕無痛)	う蝕無痛の高洞形成加算
(歩行ロボ)	歩行運動処置(ロボットスーツによるもの)
(歯CAD)	CAD/CAM冠
(手術歯根)	手術時歯根面レーザー応用加算
(歯技工)	歯科技工加算1及び2
(黒セ)	悪性黒色腫センチネルリンパ節加算
(組再乳)	組織拡張器による再建手術(乳房(再建手術)の場合に限る。)
(同種)	骨移植術(軟骨移植術を含む。)(同種骨移植(非生体)(同種骨移植(特殊なものに限る。)))

略称	届出名称
(自家)	骨移植術(軟骨移植術を含む。)(自家培養軟骨移植術に限る。)
(脊椎摘)	腫瘍脊椎骨全摘術
(脳覚)	脳腫瘍覚醒下マッピング加算
(脳光)	原発性悪性脳腫瘍光線力学療法加算
(頭移)	頭蓋骨形成手術(骨移動を伴うものに限る。)
(脳刺)	脳刺激装置植込術(頭蓋内電極植込術を含む。)&及び脳刺激装置交換術
(脊刺)	脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術
(仙神植交)	仙骨神経刺激装置植込術及び仙骨神経刺激装置交換術
(角膜切)	治療的角膜切除術(エキシマレーザーによるもの(角膜ジストロフィー又は帯状角膜変性に係るものに限る。))
(羊膜移)	羊膜移植術
(緑内イ)	緑内障手術(緑内障治療用インプラント挿入術(プレートのあるもの))
(硝切)	網膜付着組織を含む硝子体切除術(眼内内視鏡を用いるもの)
(網膜再)	網膜再建術
(植補聴)	人工内耳植込術、植込型骨導補聴器移植術及び植込型骨導補聴器交換術
(内鼻V)	内視鏡下鼻・副鼻腔手術V型(拡大副鼻腔手術)
(顎移)	上顎骨形成術(骨移動を伴う場合に限る。)、下顎骨形成術(骨移動を伴う場合に限る。)
(歯顎移)	上顎骨形成術(骨移動を伴う場合に限る。)(歯科)、下顎骨形成術(骨移動を伴う場合に限る。)(歯科)
(内下)	内視鏡下甲状腺部分切除、腺腫摘出術、内視鏡下パセドウ甲状腺全摘(亜全摘)術(両葉)、内視鏡下副甲状腺(上皮小体)腺腫過形成手術
(乳セ1)	乳がんセンチネルリンパ節加算1及びセンチネルリンパ節生検(併用)
(乳セ2)	乳がんセンチネルリンパ節加算2及びセンチネルリンパ節生検(単独)
(乳腫)	乳腺悪性腫瘍手術(乳頭乳輪温存乳房切除術(腋窩郭清を伴わないもの)及び乳頭乳輪温存乳房切除術(腋窩郭清を伴うもの))
(ゲル乳再)	ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術(乳房切除後)
(肺腫)	肺悪性腫瘍手術(壁側・臓側胸膜全切除(横隔膜、心膜合併切除を伴うもの)に限る。)
(肺植)	同種死体肺移植術
(生肺)	生体部分肺移植術
(内筋)	内視鏡下筋層切開術
(経特)	経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの)
(力大弁置)	経カテーテル大動脈弁置換術
(脈動開)	胸腔鏡下動脈管開存閉鎖術
(磁場心)	磁気ナビゲーション加算
(経中)	経皮的中隔心筋焼灼術
(ペ)	ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術
(両ペ)	両心室ペースメーカー移植術及び両心室ペースメーカー交換術
(除)	植込型除細動器移植術及び植込型除細動器交換術及び経静脈電極拔去術
(両除)	両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術及び両室ペーシング機能付き植込型除細動器交換術
(大)	大動脈バルーンポンピング法(IABP法)
(補心)	補助人工心臓
(小補心)	小児補助人工心臓
(植補心非)	植込型補助人工心臓(非拍動流型)
(心植)	同種心移植術
(心肺植)	同種心肺移植術
(筋シ心移)	骨格筋由来細胞シート心表面移植術
(内下不切)	内視鏡下下肢静脈瘤不全穿通枝切離術
(腹小切)	腹腔鏡下小切開骨盤内リンパ節群郭清術、腹腔鏡下小切開後腹膜リンパ節群郭清術、腹腔鏡下小切開後腹膜腫瘍摘出術、腹腔鏡下小切開後腹膜悪性腫瘍手術、腹腔鏡下小切開副腎摘出術、腹腔鏡下小切開腎部分切除術、腹腔鏡下小切開腎摘出術、腹腔鏡下小切開尿管腫瘍摘出術、腹腔鏡下小切開腎(尿管)悪性腫瘍手術、腹腔鏡下小切開膀胱腫瘍摘出術及び腹腔鏡下小切開前立腺悪性腫瘍手術
(腹胃縮)	腹腔鏡下胃縮小術(スリーブ状切除によるもの)
(胆腫)	胆管悪性腫瘍手術(膵頭十二指腸切除及び肝切除(葉以上)を伴うものに限る。)
(胆)	体外衝撃波胆石破砕術
(腹肝)	腹腔鏡下肝切除術
(生)	生体部分肝移植術

略称	届出名称
(肝植)	同種死体肝移植術
(腓石破)	体外衝撃波腓石破碎術
(腹腓切)	腹腔鏡下腓体尾部腫瘍切除術
(腹腓頭)	腹腔鏡下腓頭十二指腸切除術
(腓植)	同種死体腓移植術、同種死体腓腎移植術
(早大腸)	早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術
(腎)	体外衝撃波腎・尿管結石破碎術
(腎凝固)	腎腫瘍凝固・焼灼術(冷凍凝固によるもの)
(腹腎支器)	腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)
(腎植)	同種死体腎移植術
(生腎)	生体腎移植術
(膀胱)	膀胱水圧拡張術
(腹膀胱)	腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術
(腹小膀胱悪)	腹腔鏡下小切開膀胱悪性腫瘍手術
(人工尿)	人工尿道括約筋植込・置換術
(焦超)	焦点式高エネルギー超音波療法
(腹前)	腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術
(腹前支器)	腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)
(腹仙骨固)	腹腔鏡下仙骨腫固定術
(腹子)	腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮体がんに限る。)
(内胎)	内視鏡的胎盤吻合血管レーザー焼灼術
(胎羊)	胎児胸腔・羊水腔シャント術
(医手休)	医科点数表第2章第10部手術の通則の12に掲げる手術の休日加算1
(医手外)	医科点数表第2章第10部手術の通則の12に掲げる手術の時間外加算1
(医手深)	医科点数表第2章第10部手術の通則の12に掲げる手術の深夜加算1
(歯手休)	歯科点数表第2章第9部手術の通則第9号に掲げる手術の休日加算1
(歯手外)	歯科点数表第2章第9部手術の通則第9号に掲げる手術の時間外加算1
(歯手深)	歯科点数表第2章第9部手術の通則第9号に掲げる手術の深夜加算1
(胃瘻造)	医科点数表第2章第10部手術の通則の16に掲げる手術
(輸血I)	輸血管理料Ⅰ
(輸血Ⅱ)	輸血管理料Ⅱ
(輸適)	輸血適正使用加算
(貯輸)	貯血式自己血輸血管理体制加算
(自生接)	自己生体組織接着剤作成術
(造設前)	人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算
(胃瘻造嚥)	胃瘻造設時嚥下機能評価加算
(凍保組)	凍結保存同種組織加算
(GTR)	歯周組織再生誘導手術
(人工歯根)	広範囲顎骨支持型装置埋入手術
(根切頭微)	歯根端切除手術の注3
(麻管Ⅰ)	麻酔管理料(Ⅰ)
(麻管Ⅱ)	麻酔管理料(Ⅱ)
(放専)	放射線治療専任加算
(外放)	外来放射線治療加算
(高放)	高エネルギー放射線治療
(増線)	1回線量増加加算
(強度)	強度変調放射線治療(IMRT)
(画誘)	画像誘導放射線治療(IGRT)
(体対策)	体外照射呼吸性移動対策加算
(直放)	定位放射線治療
(定対策)	定位放射線治療呼吸性移動対策加算
(粒)	粒子線治療
(粒適)	粒子線治療適応判定加算
(粒医)	粒子線治療医学管理加算
(誘密)	画像誘導密封小線源治療加算
(連携診)	保険医療機関間の連携による病理診断
(テ組織)	テレパソロジーによる術中迅速病理組織標本作製
(テ細胞)	テレパソロジーによる術中迅速細胞診

略称	届出名称
(病理診1)	病理診断管理加算1
(病理診2)	病理診断管理加算2
(口病診1)	口腔病理診断管理加算1
(口病診2)	口腔病理診断管理加算2
(補管)	クラウン・ブリッジ維持管理料
(矯診)	歯科矯正診断料
(顎診)	顎口腔機能診断料(顎変形症(顎離断等の手術を必要とするものに限る。)の手術前後における歯科矯正に係るもの)
(調基1)	調剤基本料1
(調基2)	調剤基本料2
(調基3)	調剤基本料3
(調基4)	調剤基本料4
(調基5)	調剤基本料5
(調基特1)	調剤基本料1(注1のただし書に該当する場合)
(調基特4)	調剤基本料4(注1のただし書に該当する場合)
(調)	基準調剤加算
(後発調1)	後発医薬品調剤体制加算1
(後発調2)	後発医薬品調剤体制加算2
(薬菌)	保険薬局の無菌製剤処理加算
(在調)	在宅患者調剤加算
(か薬)	かかりつけ薬剤師指導料及びかかりつけ薬剤師包括管理料

入院時食事療養

略称	届出名称
(食)	入院時食事療養(I)・入院時生活療養(I)

その他の届出

略称	届出名称
(酸単)	酸素の購入価格の届出
(175)	薬剤料に掲げる所定単位当たりの薬価が175円以下の場合、薬剤名等の記載を省略する届出
(在薬)	在宅患者訪問薬剤管理指導料

先進医療

略称	届出名称
先003	高周波切除器を用いた子宮腺筋症核出術
先047	三次元形状解析による体表の形態的診断
先054	陽子線治療
先067	骨髄細胞移植による血管新生療法
先071	神経変性疾患の遺伝子診断
先074	重粒子線治療
先084	自家液体窒素処理骨移植
先087	抗悪性腫瘍剤治療における薬剤耐性遺伝子検査
先096	家族性アルツハイマー病の遺伝子診断
先098	腹腔鏡下膀胱尿管逆流防止術
先102	樹状細胞及び腫瘍抗原ペプチドを用いたがんワクチン療法
先105	泌尿生殖器腫瘍後腹膜リンパ節転移に対する腹腔鏡下リンパ節郭清術
先114	末梢血幹細胞による血管再生治療
先115	末梢血単核球移植による血管再生治療
先121	自己腫瘍・組織及び樹状細胞を用いた活性化自己リンパ球移入療法
先129	定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価
先133	歯周外科治療におけるバイオ・リジェネレーション法
先138	EBウイルス感染症迅速診断(リアルタイムPCR法)
先140	多焦点眼内レンズを用いた水晶体再建術
先142	フェニルケトン尿症の遺伝子診断
先143	培養細胞によるライソゾーム病の診断
先145	培養細胞による脂肪酸代謝異常症又は有機酸代謝異常症の診断
先147	角膜ジストロフィーの遺伝子解析

略称	届出名称
先165	パクリタキセル腹腔内投与及び静脈内投与並びにS-1内服併用療法 腹膜播種又は進行性胃がん(腹水細胞診又は腹腔洗浄細胞診により遊離がん細胞を認めるものに限る。)
先173	経カテーテル大動脈弁植込み術 弁尖の硬化変性に起因する重度大動脈弁狭窄症(慢性維持透析を行っている患者に係るものに限る。)
先177	パクリタキセル静脈内投与(一週間に一回投与するものに限る。)及びカルボプラチン腹腔内投与(三週間に一回投与するものに限る。)の併用療法 上皮性卵巣がん、卵管がん又は原発性腹膜がん
先-180	十二種類の腫瘍抗原ペプチドによるテラーメイドのがんワクチン療法 ホルモン不応性再燃前立腺がん(ドセタキセルの投与が困難な者であって、HLA-A24が陽性であるものに限る。)
先-181	パクリタキセル腹腔内反復投与療法
先-183	経胎盤的抗不整脈薬投与療法 胎児頻脈性不整脈(胎児の心拍数が毎分百八十以上で持続する心房粗動又は上室性頻拍に限る。)
先-184	低出力体外衝撃波治療法 虚血性心疾患(薬物療法に対して抵抗性を有するものであって、経皮的冠動脈形成術又は冠動脈バイパス手術による治療が困難なものに限る。)
先-189	重症低血糖発作を伴うインスリン依存性糖尿病に対する脳死ドナー又は心停止ドナーからの膵島移植 重症低血糖発作を伴うインスリン依存性糖尿病
先-191	前眼部三次元画像解析
先-194	術後のホルモン療法及びS-1内服投与の併用療法 原発性乳がん(エストロゲン受容体が陽性であって、HER2が陰性のものに限る。)
先-195	急性リンパ性白血病細胞の免疫遺伝子再構成を利用した定量的PCR法による骨髄微小残存病変(MRD)量の測定
先-196	最小侵襲椎体椎間板搔爬洗浄術
先-198	短腸症候群又は不可逆的な機能性小腸不全に対する脳死ドナーからの小腸移植
先-199	急性心筋梗塞に対するエポエチンベータ投与療法 急性心筋梗塞(再灌流療法の成功したものに限る。)
先-201	短腸症候群又は不可逆的な機能性小腸不全に対する生体ドナーからの小腸部分移植
先-204	培養骨髄細胞移植による骨延長術 骨系統疾患(低身長又は下肢長不等である者に係るものに限る。)
先-205	NKT細胞を用いた免疫療法 肺がん(小細胞肺がんを除き、切除が困難な進行性のもの又は術後に再発したものであって、化学療法が行われたものに限る。)
先-206	ペメトレキセド静脈内投与及びシスプラチン静脈内投与の併用療法 肺がん(扁平上皮肺がん及び小細胞肺がんを除き、病理学的見地から完全に切除されたと判断されるものに限る。)
先-212	ゾレドロン酸誘導 γ δ T細胞を用いた免疫療法 非小細胞肺がん(従来の治療法に抵抗性を有するものに限る。)
先-215	MEN1遺伝子診断
先-216	コレステロール塞栓症に対する血液浄化療法 コレステロール塞栓症
先-218	金属代替材料としてグラスファイバーで補強された高強度のコンポジットレジンを用いた三ユニットブリッジ治療
先-219	重症心不全に対する免疫吸着療法 重症心不全(心抑制性抗心筋自己抗体が陽性であって、従来の治療法に抵抗性を有するものに限る。)
先-224	NKT細胞を用いた免疫療法 頭頸部扁平上皮がん(診断時のステージがIV期であって、初回治療として計画された一連の治療後の完全奏功の判定から八週間以内の症例(当該期間内に他の治療を実施していないものに限る。))に限る。
先-226	C型肝炎ウイルスに起因する肝硬変に対する自己骨髄細胞投与療法 C型肝炎ウイルスに起因する肝硬変(Child-Pugh分類による点数が七点以上のものであって、従来の治療法(肝移植術を除く。))ではその治療に係る効果が認められないものに限る。)
先-227	自己口腔粘膜及び羊膜を用いた培養上皮細胞シートの移植術 スティーブンス・ジョンソン症候群、眼類天疱瘡又は熱・化学腐食に起因する難治性の角結膜疾患(角膜上皮幹細胞が疲弊することによる視力障害が生じているもの、角膜上皮が欠損しているもの又は結膜嚢が癒着しているものに限る。)
先-228	術前のホルモン療法及びゾレドロン酸投与の併用療法 閉経後のホルモン感受性の乳がん(長径が五センチメートル以下であって、リンパ節転移及び遠隔転移しておらず、かつ、エストロゲン受容体が陽性であって、HER2が陰性のものに限る。)
先-229	経皮的乳がんラジオ波焼灼療法 早期乳がん(長径が一・五センチメートル以下のものに限る。)

略称	届出名称
先-230	インターフェロンα皮下投与及びジドブジン経口投与の併用療法 成人T細胞白血病リンパ腫(症候を有するくすぶり型又は予後不良因子を有さない慢性型のものに限る。)
先-231	冠動脈又は末梢動脈に対するカテーテル治療におけるリーナルガードを用いた造影剤腎症の発症抑制療法 腎機能障害を有する冠動脈疾患(左室駆出率が三十パーセント以下のものを除く。)又は末梢動脈疾患
先-232	ウイルスに起因する難治性の眼感染疾患に対する迅速診断(PCR法)
先-233	細菌又は真菌に起因する難治性の眼感染疾患に対する迅速診断(PCR法)
先-234	内視鏡下甲状腺悪性腫瘍手術
先-236	トレミキシンを用いた吸着式血液浄化療法 特発性肺線維症(急性増悪の場合に限る)
先-237	腹腔鏡下センチネルリンパ節生検 早期胃がん
先-238	オクトレオチド皮下注射療法 先天性高インスリン血症(生後二週以上十二月未満の患者に係るものであって、ジアゾキサイドの経口投与では、その治療にかかる効果が認められないものに限る。)
先-239	アルテプラーゼ静脈内投与による血栓溶解療法 急性脳梗塞(当該疾病の症状の発症時刻が明らかでない場合に限る。)
先-240	S-1内服投与、オキサリプラチン静脈内投与及びパクリタキセル腹腔内投与の併用療法 腹膜播種を伴う初発の胃がん
先-241	放射線照射前に大量メトレキサート療法を行った後のテモゾロミド内服投与及び放射線治療の併用療法並びにテモゾロミド内服投与の維持療法 初発の中樞神経系原発悪性リンパ腫(病理学的見地からびまん性大細胞型B細胞リンパ腫であると確認されたものであって、原発部位が脳、小脳又は脳幹であるものに限る。)
先-242	FDGを用いたポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影による不明熱の診断 不明熱(画像検査、血液検査及び尿検査により診断が困難なものに限る。)
先-243	FOLFOX6単独療法における血中5-FU濃度モニタリング情報を用いた5-FU投与量の決定
先-244	Verigeneシステムを用いた敗血症の早期診断
先-245	FDGを用いたポジトロン断層撮影によるアルツハイマー病の診断 アルツハイマー病
先-246	全身性エリテマトーデスに対する初回副腎皮質ホルモン治療におけるクロピドグレル硫酸塩、ピタバスタチンカルシウム及びトコフェロール酢酸エステル併用投与の大腿骨頭壊死発症抑制療法 全身性エリテマトーデス(初回の副腎皮質ホルモン治療を行っている者に係るものに限る。)
先-247	術前のTS-1内服投与、パクリタキセル静脈内及び腹腔内投与並びに術後のパクリタキセル静脈内及び腹腔内投与の併用療法 根治切除が可能な漿膜浸潤を伴う胃がん(洗浄細胞診により、がん細胞の存在が認められないものに限る。)
先-248	NKT細胞を用いた免疫療法 肺がん(小細胞肺がんを除き、ステージがⅡA期、ⅡB期又はⅢA期であって、肉眼による観察及び病理学的見地から完全に切除されたと判断されるものに限る。)
先-249	ベペルミノゲンペルプラスミドによる血管新生療法 閉塞性動脈硬化症又はビュルガー病(血行再建術及び血管内治療が困難なものであって、フォンタン分類Ⅲ度又はⅣ度のものに限る。)
先-251	内視鏡下手術用ロボットを用いた腹腔鏡下胃切除術 根治切除が可能な胃がん(ステージⅠ又はⅡであって、内視鏡による検査の所見で内視鏡的胃粘膜切除術の対象とならないと判断されたものに限る。)
先-252	腹膜偽粘液腫に対する完全減量切除術における術中のマイトマイシンC腹腔内投与及び術後のフルオロウラシル腹腔内投与の併用療法 腹膜偽粘液腫(画像検査により肝転移及びリンパ節転移が認められないものであって、放射線治療を行っていないものに限る。)
先-253	腹腔鏡下広汎子宮全摘術
先-254	11C標識メチオニンを用いたポジトロン断層撮影による再発の診断 頭頸部腫瘍(原発性若しくは転移性脳腫瘍(放射線治療を実施した日から起算して半年以上経過した患者に係るものに限る。))又は上咽頭、頭蓋骨その他脳に近接する臓器に発生する腫瘍(放射線治療を実施した日から起算して半年以上経過した患者に係るものに限る。))であり、かつ、再発が疑われるものに限る。)
先-255	術前のS-1内服投与、シスプラチン静脈内投与及びトラスツズマブ静脈内投与の併用療法 切除が可能な高度リンパ節転移を伴う胃がん(HER2が陽性のものに限る。)
先-256	上肢カッピングガイド及び上肢カスタムメイドプレートを用いた上肢骨変形矯正術 骨端線障害若しくは先天奇形に起因する上肢骨(長管骨に限る。以下この号において同じ。)の変形又は上肢骨の変形治療骨折(一上肢に二以上の骨変形を有する者に係るものを除く。)

略称	届出名称
先-257	リツキシマブ点滴注射後におけるミコフェノール酸モフェチル経口投与による寛解維持療法 特発性ネフローゼ症候群(当該疾病の症状が発症した時点における年齢が十八歳未満の患者に係るものであって、難治性頻回再発型又はステロイド依存性のものに限る。)
先-258	内視鏡下手術用ロボットを用いた内視鏡下咽喉頭切除術 中咽頭がん、下咽頭がん又は喉頭がん(TNM分類がTis、T1又はT2、NO及びMOである患者に係るものに限る。)
先-259	LDLアフェレシス療法
先-260	ステロイドパルス療法及びリツキシマブ静脈内投与の併用療法 特発性ネフローゼ症候群(当該疾病の症状が発症した時点における年齢が十八歳未満の患者に係るものであって、難治性ステロイド抵抗性のものに限る。)
先-261	カペシタビン内服投与、シスプラチン静脈内投与及びドセタキセル腹腔内投与の併用療法 腹膜播種を伴う初発の胃がん
先-262	多項目迅速ウイルスPCR法によるウイルス感染症の早期診断
先-263	周術期カルペリチド静脈内投与による再発抑制療法 非小細胞肺癌(CT撮影により非浸潤がんとして診断されたものを除く。)
先-264	コーゲン半月板補填材を用いた半月板修復療法 半月板損傷(関節鏡検査により半月板の欠損を有すると診断された患者に係るものに限る。)
先-265	CYP2D6遺伝子多型検査
先-266	LDLアフェレシス療法 閉塞性動脈硬化症(薬物療法に抵抗性を有するものであり、かつ、血行再建術及び血管内治療が困難なものであって、フォンタン分類ⅡB度以上のものに限る。)
先-267	自己心膜及び弁形成リングを用いた僧帽弁置換術 僧帽弁閉鎖不全症(感染性心内膜炎により僧帽弁両尖が破壊されているもの又は僧帽弁形成術を実施した日から起算して六ヶ月以上経過した患者(再手術の適応が認められる患者に限る。))に係るものに限る。)
先-268	骨髄由来間葉系細胞による顎骨再生療法 腫瘍、顎骨骨髓炎、外傷等の疾患による広範囲の顎骨又は歯槽骨欠損(上顎にあっては連続した三分の一顎程度以上の顎骨欠損又は上顎洞若しくは鼻腔への交通が認められる顎骨欠損に限り、下顎にあっては連続した三分の一顎程度以上の歯槽骨欠損又は下顎区域切除以上の顎骨欠損に限り、歯槽骨欠損にあっては歯周疾患及び加齢による骨吸収を除く。)
先-269	テモゾロミド用量強化療法 膠芽腫(初発時の初期治療後に再発又は増悪したものに限り。)
先-270	ハイパードライヒト乾燥羊膜を用いた外科的再建術 再発翼状片(増殖組織が角膜輪部を超えるものに限る。)
先-271	多血小板血漿を用いた難治性皮膚潰瘍の治療 褥瘡又は難治性皮膚潰瘍(美容等に係るものを除く。)
先-272	mFOLFOX6及びパクリタキセル腹腔内投与の併用療法 胃がん(腺がん及び腹膜播種であると確認されたものであって、抗悪性腫瘍剤の経口投与では治療が困難なものに限る。)
先-273	MRI撮影及び超音波検査融合画像に基づく前立腺針生検法
先-274	131I-MIBGを用いた内照射療法 難治性褐色細胞腫(パラングリオーマを含む。)
先-275	FOLFIRINOX療法 胆道がん(切除が不能と判断されたもの又は術後に再発したものに限り。)
先-276	内視鏡下手術用ロボットを用いた腹腔鏡下広汎子宮全摘術 子宮頸がん(FIGOによる臨床進行期分類がB期以上及びIIB期以下の扁平上皮がん又はFIGOによる臨床進行期分類がA2期以上及びIIB期以下の腺がん)であって、リンパ節転移及び腹腔内臓器に転移していないものに限る。)
先-277	11C標識メチオニンを用いたポジトロン断層撮影による診断 初発の神経膠腫が疑われるもの(生検又は手術が予定されている患者に係るものに限る。)
先-278	自家嗅粘膜移植による脊髄再生治療 胸髄損傷(損傷後十二月以上経過してもなお下肢が完全な運動麻痺(米国脊髄損傷協会によるAISがAである患者に係るものに限る。))を呈するものに限る。)
先-279	陽子線治療 肝細胞がん(初発のものであって、肝切除術、肝移植術、エタノールの局所注入、マイクロ波凝固法又はラジオ波焼灼療法による治療が困難であり、かつChild-Pugh分類による点数が七点未満のものに限る。)
先-280	重粒子線治療 肝細胞がん(初発のものであって、肝切除術、肝移植術、エタノールの局所注入、マイクロ波凝固法又はラジオ波焼灼療法による治療が困難であり、かつChild-Pugh分類による点数が七点未満のものに限る。)
先-281	アキシチニブ単剤投与療法 胆道がん(切除が不能と判断されたもの又は術後に再発したものであって、ゲムシタビンによる治療に対して抵抗性を有するものに限る。)

略称	届出名称
先-282	重粒子線治療 非小細胞肺癌(ステージがI期であって、肺の末梢に位置するものであり、かつ肺切除術が困難なものに限る。)
先-283	切除支援のための気管支鏡下肺マーキング法 微小肺病変(肺悪性腫瘍が疑われ、又は診断のついた定型的な肺葉間以外の切離線の設定が必要なものであり、かつ、術中に同定することが困難と予測され、切除マージンの確保に注意を要するものに限る。)
先-284	ゲムシタビン静脈内投与及び重粒子線治療の併用療法 膵臓がん(遠隔転移しておらず、かつ、TNM分類がT4のものに限る。)
先-285	ゲムシタビン静脈内投与、ナブ-パクリタキセル静脈内投与及びパクリタキセル腹腔内投与の併用療法 腹膜播種を伴う膵臓がん
先-286	治療抵抗性の子宮頸がんに対するシスプラチンによる閉鎖循環下骨盤内非均衡灌流療法 子宮頸がん(術後に再発したものであって、同時化学放射線療法に不応かつ手術が不能なものに限る。)
先-287	陽子線治療 肝内胆管がん(切除が不能と判断されたものであって、化学療法が奏効しないもの又は化学療法の実施が困難なものに限る。)
先-288	ヒドロキシクロキシン療法 関節リウマチ(既存の合成抗リウマチ薬による治療でDAS28が二・六未満を達成できないものに限る。)
先-289	水素ガス吸入療法 心停止後症候群(院外における心停止後に院外又は救急外来において自己心拍が再開し、かつ、心原性心停止が推定されるものに限る。)
先-290	ヒトIL-11製剤を用いた心筋保護療法 ST上昇型急性心筋梗塞(再灌流療法を施行する場合に限る。)
先-291	重粒子線治療 前立腺がん(遠隔転移しておらず、D'Amico分類で高リスク群と診断されるものに限る。)
先-292	トラスツズマブ静脈内投与及びドセタキセル静脈内投与の併用療法 乳房外パジェット病(HER2が陽性であって、切除が困難な進行性のものであり、かつ、術後に再発したもの又は転移性のものに限る。)
先-293	術後のカペシタビン内服投与及びオキサリプラチン静脈内投与の併用療法 小腸腺がん(ステージがI期、II期又はIII期であって、肉眼による観察及び病理学的見地から完全に切除されたと判断されるものに限る。)
先-294	S-1内服投与並びにパクリタキセル静脈内及び腹腔内投与の併用療法 膵臓がん(遠隔転移しておらず、かつ、腹膜転移を伴うものに限る。)
先-295	S-1内服投与、シスプラチン静脈内投与及びパクリタキセル腹腔内投与の併用療法 腹膜播種を伴う初発の胃がん
先-296	陽子線治療 根治切除が可能な肝細胞がん(初発のものであり、単独で発生したものであって、その長径が三センチメートルを超え、かつ、十二センチメートル未満のものに限る。)
先-297	腹腔鏡下傍大動脈リンパ節郭清術
先-298	陽子線治療 前立腺がん(遠隔転移しておらず、NCCN分類で中リスク群と診断されるものに限る。)
先-299	131I-MIBGを用いた内照射療法 神経芽腫(COGリスク分類又はINRG治療前分類で高リスク群と診断されるものであって、化学療法及び造血幹細胞移植が行われる予定のものに限る。)
先-300	シクロホスファミド静脈内投与及び自家末梢血幹細胞移植術の併用療法 全身性強皮症(ステロイド又は少なくとも一種類のステロイド以外の免疫抑制剤に抵抗性を有するものに限る。)
先-301	自家骨髄単核球移植による下肢血管再生治療 バージャー病(従来の治療法に抵抗性を有するものであって、フォンタン分類III度又はIV度のものに限る。)
先-302	ニボルマブ静脈内投与及びドセタキセル静脈内投与の併用療法 進行再発非小細胞肺癌(ステージがIIIB期、IIIC期若しくはIV期又は術後に再発したものであって、化学療法が行われたものに限る。)
先-303	糖鎖ナノテクノロジーを用いた高感度ウイルス検査
先-304	術後のアスピリン経口投与療法 下部直腸を除く大腸がん(ステージがIII期であって、肉眼による観察及び病理学的見地から完全に切除されたと判断されるものに限る。)
先-305	TRPV2阻害薬経口投与療法 心不全(十三歳以上の患者に係るものであって、筋ジストロフィーによるものに限る。)
先-306	腹腔鏡下スリーブ状胃切除術及び十二指腸空腸バイパス術